

学校だより



筑前町立夜須中学校

令和5年2月10日 第9号

文責 校長 木村文彦

本年度もあとわずかになりました

3学期は1年間のまとめの学期ですが、慌ただしく1ヶ月が過ぎました。現在、新型コロナウイルス感染症は落ち着きを見せ始め、代わりにインフルエンザが流行してきています。今年の5月より、コロナ感染症は5類感染症の位置づけとなるようで、制限の無い日常が戻ってくることを期待しています。学校においては生徒達の活躍を見ることが出来ています。特に部活動において陸上部女子が筑後地区新人駅伝大会で2位に入り、県大会出場を果たしました。さらに柔道部においては男女そろって県新人柔道大会に出場、特に男子は団体準優勝という素晴らしい成績を収めています。また、受験も本格化し、私立入試、公立特色化選抜・推薦入試と実施され、3年生は進路獲得に向けて頑張っています。本年度もあとわずかになりますが、ご支援とご協力をお願いいたします。

立志式を行いました！

2月8日(水)に立志式を開催しました。立志式とは「江戸時代の元服にちなんで、数えの15歳を御祝いする行事」です。夜須中学校では、この立志式を「出張職場体験や修学旅行で学んだことを生かし、自分自身を見つめたり、社会とのかかわりを考えたりすることを通して、夢や目標、自己の目指す生き方について考えや思いを表現する力を育てる」という目的をもって開催しています。本年度は3年ぶりに御来賓の方々にも参加していただき、田頭町長から激励のお言葉をいただきました。これまでに2学年では各クラスで計画を立て、全員が立志作文を書き、クラスにおける発表会を経て、代表2名を決めました。立志式の本番では、厳粛な雰囲気の中で、8名の立志生の発表及び代表による誓いの言葉が述べられました。内容は「マンガ家」「人々に頼られる人間」「生活の中で目標を探す」「相手の気持ちに寄り添える人」「ゲームプログラマー」「ギタリスト」「動物の保護団体」「国語の先生」など様々な将来像が語られていました。この取組を通して、自分の将来を考えるとともに、来年度は最上学年として夜須中学校をリードしていく決意をもつことができたとと思います。



～立志のことは発表者～

- | | | |
|----|-------|--------------|
| 1組 | 森田あゆみ | 「夢と目標」 |
| | 山本 健太 | 「自分の目標」 |
| 2組 | 藪田 禾子 | 「タイトル」 |
| | 吉田 晃希 | 「過去・現在・未来」 |
| 3組 | 寺崎 大翔 | 「経験からつながる仕事」 |
| | 平山 智也 | 「ギタリストになる」 |
| 4組 | 井上 瑛博 | 「将来の夢」 |
| | 日野 智菜 | 「未来の私」 |

～立志生誓いの言葉～

- | | |
|----|-------|
| 2組 | 塩塚 輝一 |
|----|-------|

